委員上京

ソ聯又も不法射撃

準備委員會はさる七日大連に て開催。大選委員作製の料率 原案を各地委員とも大體承認 したが、なほ内地本社と折側 のため、七名の上京委員の選 出を行ひ、同委員は三週間の 選定で十一月三日頃上京し、

9 日九十

對満關心の弛緩に陸相苦慮

育相、藏相等に對了 國策の重要性を强調 先づ満鐵資金計畫の

圓滿遂行につき協力を求めん

ざる禄完壁を期する方針のも

満洲里國境で

負傷者を出せり

- 三日午前九時設はと - 在機職耶馬男氏は日

▲石塚六右アルの海氏

(補銀)同國都よ行(常電會社)同

乳

あ

3

千米の浡羅樹嶺にさし 副頭目を生擒 門氏は上 武陪商事社

九日午前七時十分着

長

涼嶺子附近で

▲有田宗義氏(前)ヤマトホテル

長)同長○電天居留民會

"やあ、

十一日朝師還

氣象會議

重要打合せのため十九日午前 松岡總裁松岡洋右氏は當局と

七時十分磨列車で八辻秘書を

總督府出張所長

高尾氏更迭

連接新京事務局旅務課底務係 主任本島邦男氏は十七日はと 主任本島邦男氏は十七日はと

本鳥邦男氏着任

本郡馬縣鮓滿製祭團 十一名十九日午後六時三十五分吉村九日午後六時三十五分吉村九日午後六時三十五分吉村九時三十分野師古一年前九時三十分十名 同午前九時三十分十五名 同午前九時三十五十五名 同午前九時三十五十五名 同午前九時三十五十五名 同午前九時三十五十五名 同午前九時三十五十五名 同午前九時三十五十五名 同午前六時齡京 一十五名 同午前六時齡京 一十五名 同午前六時齡京 一十五名 同午前六時齡京 一十五名 同午前六時齡京

本部氏 (消銭)十八週より輝京

開院宮殿下

新料率の實施その他に就いて

寬城子戰跡御見學

朝鮮總督府新京出張所長高尾

藏重耶馬男氏

製項目を修正して

する三相會議の結論は民有國問題の修正點乃至某條項に關

に陷らぬやう考慮を拂ふこ に當つては既存電力會社の に當つては既存電力會社の が設備會社の役員の選定

と等の理由によつても國 と等の理由によつても國 りを責的發展上政府案に りを可能は從來と何等更 りない。

関管の原則を承認

三相の意見一致す

「東京國通」三相會叢で決定

依然反對

電力案を続り

政界の動き複雑微妙

電氣協會

かつ、政府原案の一部修正系の検討を行ふことゝな素の検討を行ふことゝな

その日く

宗昭氏《稱錄》同

なのを注目する なのを注目する が生れ そんなに強緩してるのか をんなに強緩してるのか をれには先づ薄鏡の資金計 をはころばし得る をきいてある容子では、勿論 をきいてある。文が無いないが、たさいないから の父が無いないが、たさいでからを をきいてある容子では、勿然ななに行ってみ の父がそれないが、たさいが無いないが、たさいなの金が無いされないが、たさいでは をもれないができました。 それは内容で再の多ったといか、たさいを 知ってある。大の神野であるさしても、の。 を知ってるる質単子にさって行けるさい。 それないが、たさいが明じました。 を知ってある。たさいを の金が野の方に望ましかった。 が、たさいを のからないが、たさいが、たさいが の金での方に望ましかった。 をいるさいであるさしても、の。 でのからのが、たさいが、 ではできましかった。 でのからのが、たさいが、 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできましかった。 ではできました。 ではできましかった。 ではできましか。 ではできましか。 ではできましか。 ではできました。 ではできましか。 ではできまた。 ではできましか。 ではできましか。 ではできまた。 ではできましか。 ではできまた。 ではではできまた。 ではできまた。 ではではできまた。 ではできまた。 ではできまた。

が多いとすれば、特殊さは へはしたが、そ

これからの

て一步解決の途に邁進し、本 民政黨において、ともかく一難闘を突破し く、類母木連相家に對する修正を決定したの 對する反對意見で、ともかく一難闘を突破し く、類母木連相の、 ともかく一難闘を突破した。

なその映笑ひをきくご、萬里 がて来た。彼女は、欄れかゝ つてゐる人が、水中から手を あげて数ひか求めてゐるのが 女の姿であるやうにも思はれ

中度の質が政界に出るため 中度の質が政界に出るため で支出するこさが明かになっ で支出するこさが明かになっ をの最終に過ぎうさいふのだが、結切は父がまたも母から をの表別がまたも母から をの表別がまたも母から をの表別がまたも母から をの表別がまたも母から をの表別がまたも母から をの表別がまたも母から をである。 をの表別がまたも母から でものである。 をの表別がまたも母から でものである。 をの表別がまたも母から でものである。 でものである。

▲玉井又之丞氏(奉天高等法 ▲江木富天氏(陽東州興菜株式會社)同 ▲江木富天氏(陽東州興菜株式會社)同 「高東京氏(諸真菜)同一個 本井丁吉氏(大東公司屬託)同 「本井丁吉氏(大東公司屬託) 「同個 「本井丁吉氏(前負菜)同一個 本井丁古氏(前負菜)同一個 「本井丁油」 法 私はお父さまが高山や、それ はお父さまが高山や、それ からお母さまの力でお立ちに かっちお母され からお母されののでお立ちに ませんの、 真 からお母されののでわからさう申

がへおはいりになってお立ちがへおはいりになってお立ち、そのかりと 金のカイ 千興か六千興ですむつてお話! しましたわ、無藤政策なら ジョア政策には懲り/~い 近の力で常選するやうなブルし上げますのよ、私、もうお ず身焼ひしい 疑り

振舞つだ。萬里子の存在なやから出て來なかつた。そして「一本代子は高山家の主婦の如人」 いってさへ 振舞つた。萬里子の そんな時、站の綾緒は、 東さま」さいへば奉代会と観められてはゐな

日の

屋 百

平本洋行化粧品

百七十六) 使の書館へはいつて、二人者 かへらなかつたり、単代子が かへらなかつたり、単代子が 萬里子をのこして夕がからこりて長い間出て來なかったり 西 伊

ない疑惑に因はれて思はしい疑惑に因はれて思は



錢 五

皆様の御家庭

是非一度御試用下さ

井上洋脈店 御召服 一等兵 金 井 正 (福井縣大野郡大野町出身) 左大陸部貫道統創 二等兵 伊藤時男 (福岡縣朝倉郡豊球山村出身) 右前7時配傷 なほ負傷者はいづれも錦州衛 なほ負傷者はいづれも錦州衛 陳山虎匪の

御堂氏赴任

宝弘報課に轉

上等兵(長野縣出身)が海拔 関を包閣攻撃中、同夜斥候林 関を包閣攻撃中、同夜斥候林 第二段の攻撃にとりかゝつたの位置を確認するに至り勇躍 つた際、陳匪の副頭目曹某以 上彼等を悉く捕虜とした、数名の匪賊を發見、大格闘

走中の匪賊の一圏を競見した車で糧秣輸送中涼蘭子附近で車で糧秣輸送中涼蘭子附近で車で糧秣輸送の石田軍曹等は自動 匪賊三名を生擒

中

職室で 全滿居留民會

でに座談會を催したでに座談會を催した

満洲國嚴重抗議す

事往亦

人氏(満洲町軍人)

いけませ

平の方は、今度は全部無能 しこみに來ました選擧區の しこみに來ました選擧區の の仲間入りはできんわれ前、無能派のあの書 んの?」 無確派のあの

煤煙禍の再認識

防止具現の必要

に慄然たる感ある人も夢なかと突氣が暗鸛に進られてゐる態 を氣が暗鸛に進られてゐる態

京衛生工業會長 佐

阪の二倍、

(H

火)

0

近

新國務

院

の拳銃射撃は一人三鼓づゝ十一つて務苗代署長夫人が十三路された新京署、領警署員夫人 洗石名署長の内助の妻だけあ過日寛城子陸軍射撃場で寅施 五點滿點で行はれたが一等は

時までの三時

である、市の有識者並市 に至るかに寒心せざるを得な に変るかに寒心せざるを得な

策を開却する事

観光協會の音頭取りで の認識を新 巾中名所を見物

加し、新京交通會社の游覧べ名の女中さんが各旅館から参

忠霊塔に参拜し、一月を訪ふて引返し日本塔

意味で新京旅館和合の今時 をいつて最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいってよかあら、この をいってよかあら、この をいってよかあら、この をいってよかあら、この をいってよかあら、この をいってよかあり、この をいいが、そ 協會細川主事は 第17号 であり、 できで同協會ではこの際観光 できで同協會ではこの際観光 には、 かっエー組合 を 旅館組合を始め料 理店、飲食店、カっエー組合 各商店その他と協力して観光 客の誘致方法を講ずる一方これ等観光客に對するサービス 第に高まつて来たのは注目す 事業に對する一般の認識が大

でられたいとのことであるするやら組合まで参加を申

首都警察總監 取締役 塚 衛 京 を 通 股份 を 满洲商工日

新京醫察署長

石川少將の

明日と云はず今直〈御出でキット幸順に導〈十月十六日より十月十六日まで日本橋通フランスホテルフランスホテルフランスホテルで一般の最初院東正門前小路入る〉

今夕新京着

なつたがそ 物京憲兵隊長

大同報社長 補洲弘報協會

し近く關係者へそれが、依領十六日の理事會で正式に決定 總務廳情報處長 國都建設局長 事高 一氏 十助氏 中

新京觀光協會 で著々準備中で仏楽員の向上に

協和會中央 特別市自治 新京地方委員 大興公司董 王 荆 山氏

同二日 開院式暴行午後一時参加者集合、院内参觀、 年後二時開院式開始 同三日 午前十時より同十 一時三十分まで無料診療へ 診察券、無 料三 十日 間有 効)(普通應置無料) (普通應置無料) (普通處置無料) 大き事務。

滿鮮拓殖株式會社 滿洲拓殖株式會社 武 內 取締役 武 內 取締役 來月三日開院 この程竣工した新京特別市市 この程竣工した新京特別市市 式及其他を左配の通り施行す ること4なつた

鳥取縣沖

新聞記者招待、

定鑑運命上身

學相

烏賊つ

舟遭難

益 橋口勇九郎氏 村 田 懿 磨氏 程丸助太郎氏 得丸助太郎氏 移有限公司專務

大新京日報

て新京観

観光協會は創立以來未だ

意されて置かれたいと

者多数の場合は午後二時ま十一月一日 午前中一般に

有志の招聘を賜り

市立醫院

高柳保太郎氏管理事長

糖婆港部に對し軍艦の急派方 地が、残る四十余隻は尚不 したが、残る四十余隻を救助 したが、残る四十余隻を救助 したが、残る四十余隻を救助

品が授與された

青年學校夜間

查閱

はちきれそうな元氣

寒夜午後十時查閱終る

以下左の通り、十等までそれで、二等は九點で東仙氏夫人

十九八七六五四三二 等等等等等等等等等

颱風沖繩を襲ふ

會が主に 人 (那調碗通) 沖縄羽島には十八 化日夜中來から今年で四回目 へ に至り風速感よつのり午後五 に至り風速がよっのり午後五 た に至り風速がよっのり午後五 大阪商 船臺灣 航路の 湖北丸 (三千噸) は二百十六名の客を乗せたまゝ宮古島沖合を漂

青年代表視察團

現有志は街頭に總 日有志は街頭に總

週間中は各會員の自動二十五日から向ふ一週一つて交通安全週間を催って交通安全週間を催

觀相の大家

◎初日より大盛況 マクート 場作業 神郷土手造り作業を始める 慶帝、明立地 野立は廿日に延期となつた、駅は雨のため慶帝は十九日、東京國通)慶帝、明立二回 雨の爲延期

今晩の主なる演藝放送 ★七・五三 歌義

明となり目下捜査中である。 領遣はれてゐる、發動汽船泰 気では四名乗組のまゝ行衛不 を丸は四名乗組のまゝ行衛不 た於る匪城討伐中肚烈なる戦 に於る匪城討伐中肚烈なる戦 が等三十五分着京圖線列車で 満京に到着することへなつた 遺骨は直ちに山吹町二丁目の 自宅に運ばれ親戚、友人の手 で御通夜が行はれるが、十三 日太子堂で告別式が營まれる。

理容協何新役員

乳兒 貰 はれたし

大新京艦飲食店組合

宇野助。奈

產婦

新京青年學校第二回教練査関 ・ 本間の部は十八日午後六時より照明装置に照らされた商業 学校々庭に於て監理者滿鎌事 を開いませい。 ・ は、 、 は、 ・ は、 、 は、 ・ は、 、 ・ は、 ・ は、 、 は、 、 は、 、 は 、 、 は

統の操作に日頃錬磨の訓練を

父通安全デ

動車從事員

さすが

名署長夫人

射撃大會で一部賞

理容協會新京支部では十七日 中前十時記念公會堂で定時總 解展に備へるため役員増加に 学展に備へるため役員増加に

年齢二十歳前後内地人に限る 市内に保證人を要す履歴書持参本人來 市内に保證人を要す履歴書持参本人來 東三條通三人番地

舖店貸

ピスト募集

中央郵便局前 中央郵便局前 中央通り1二一輸入で貨店前、事務所向 計画の通問合せは 中央通り1二一輸入で貨店前 中央通り1二一輸入で貨店前

(日十日)

十日までに出頭ありたし 電路の經驗を有するもの 質務の經驗を有するもの 中日までにして二十二歳以下 滿洲帝國大同學院

低 四時四七分 四時四七分 一七度大

募御希望の方は作品の あ出

會葬御禮 奈 良安藏

醫院 開 御 拶

度く紙上を以て御挨拶申上英診療並に育兒の相談に從事致す可く候間何卒御援助賜り今般左記の所に於て小兒科醫院を開設致し乳兒、小兒の今般左記の所に於て小兒科醫院を開設致し乳兒、小兒の 新京市県智路六一六(県智路と興亜街トノ交叉路)電話(2)一六〇五書

哲學 士

御願申上げます。
御願申上げます。
御願申上げます。
御願申上げます。
御願申上げます。
御願申上げます。
御願申上げます。
御願申上げます。
の御別立を以て御入浴の祭を賜はん事を偏に
は業致し居しり處此度完成愈々來十八日より開業可致に
は業致し居して組織變更と共に內部修理塗換のため暫く
株式會社として御愛顧を蒙り難有御禮申上げます先般來
御願申上げます。

電新春 話京 三大 和 三通

看 護 婦 夢集 履歷書持參本人來談 梅,核町三人本談 募集

至急事務

智見看

女卒程度壹名 (事務所語) **n** (3)

希望者は履歴書持参本人来談を乞ふ 務所

四叠华、 六叠各室缀房其他 計ひ

| 御希望の方は | 大優各宝塚| 事務所向(二番住宅附)、「一番」(2)二〇五七 歴史路二一五 一番(2)二〇五七 歴史路二一五 一番(2)二〇五七

十月二十日より 吳

月卅一日。て半額以下の大投賣御一覽下さい

洋雑貨の見切品は正札

「地の果てを行く」を封切「地の果てを行く」を封切

返金

返品自由●

六四 消

八三除

三八前

五八

やかな時代

世

帶

道具の

加加加

器

金物製湯

壹千個限り

特

賣

一元明の部を大量大本は全商品により、割引

長春座 ふから

0

ス・物チ者がンをピフに世品ド主形

の渡歐 菊五郎丈

喜劇大會

豊樂新キネ

丈の藝術を輸出し日本舞臺劇本歌舞伎の至貴六代目菊五郎 近く實現せ 「シュバアリエ

ら銘打つて左の如く洋畵ッの番組は「ニコ (大)

決別」は、個々米國々内の配 主演した「シュヴァリエの放 主演した「シュヴァリエの放 主演した「シュヴァリエが 見」東和

ンに乗込み各方

特に佛蘭西語版を取り寄せたり上の眞價を傳へるために、

回

新

荷

特

賣

會

佛嗣西劇場切つての名優

をないけん。 をないけん。 をないは、 をないは、 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 でもなった。 でもな。 でもな。

かるべし内を守るが平 吉運の様にして

ある、主役は「ミモザ

一次の人 内に屈託するよ の人 内に屈託するよ 油断より大事を 世話事も注意

と王が吉 期待の裏切られ

の人 初一念の通達す の人 初一念の通達す

の人 田来さらに思は 小故に妨げられ易き日 人 退く時にはあら

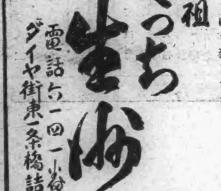
後川 香るしの 御宴會は 五十人様まで やうにも致します お引受け出來ます 鲜多

部貨雜洋服吳 TEL(3) 場場 場高普高



内と丁が吉

横車を押さぬや



廿廿 日日

京記念公 ◇每夕六時半

るな主・ 加山桑住千石光伏松伊英泉 ^{各野吉草井井見本藤} む路野吉草井井見るは、おおおよ秋春健 子枝子子子瞳二晃一次的朗

破格の大勉强 壹圓五拾錢古



ンスの噴火!ユーモアの源泉!珍劇あり、心臓の強きレヴ その座を御覧になった方はトタンに憂鬱は聴飛ばされちま コロムビア専属の珍藝人が一堂に會しての爆笑座、 の妙など、秋はセンチメンタルと申しますが、 日本に初めて生れた 映畵はいつても見られます。たまにはこん 綜合珍藝人の笑ひのデパ なの見ないと人間がト メント・ストア お腹をてんぐり返す萬歳、怪しげな漫談、掘口 ンガラが りますぞ! どうして、 ナンセ

ひますの

ユウあり、

度しか見られない珍らしくも古典人でも三十年目か、四十年目に一日の覺めるやうな美しさ、東京の 南な「花魁道中舞」です 一生に一度の機會ですぞ かむろ八重子 小 紫 太 夫

満洲では一一度と見られ 82

會 堂 開演

御観覧料金も

日濠會商の決裂は

需要の増加に應じ 滿洲石油增資 同會社法を一部改正さる|

日薫園」を「金三百五十萬」を「金一千萬頃」に、「金

東洋進出を計畫

幼稚産業國に資本の相剋激化

行す 財 則

滿洲計器公司

設立委員長以下決定=

投資すべきだ

日產社長視祭談一

商工省資源調查員

鮮滿支に派遣

て大連國通』 特産中央貿第十六日理事會は十六日午前十時より大連支部事務所において高橋理事長以下各理事および河合常務理事株名幹事その他とは、これのでは、こ

郎四善田安 取頭

十六次理事會

海低 本替

新京取 ● 月月限 ● 大連 十月月限 □ 100% □

都十个

(並泊宿易簡)



燦たり此光榮

在官學 ETP 製 店職技品 カステー 達 9

五地である投送貨物は全般的 に前目より減少して六、五〇 六地で到着の一少部分たる洋 がは生産都市に必ず消費即ち 京は生産都市に必ず消費即ち では生産都市に必ず消費即ち 朝陽に開設の朝陽に開設の朝陽に開設の 三、三〇〇キョトンが第二位 第三位の順文で小計して見る と特産物の二八、〇七七キョ と村産物の二八、〇七七キョ

信加特定を必須としてゐる

船等産委消は本年から愈々本格的に満洲移入が行はれて來たが、その移入額は總計四十五萬五千圓に達し、前年に比し十八萬三千圓を豫増ししかもこれを鮮産内地産に分つて 内地産 二七〇、三九六国 朝鮮産 二七〇、三九六国 前年同期 前年同期 前年同期

に入ると各地の森林が一齊に に入ると各地の森林が一齊に に入ると各地の森林が一齊に に入ると各地の森林が一齊に 大橋横、古洞河、大騎湾の 間島省森林

外經濟電報

徳永硝子製造所の海洲関進出 を表示の程許可の指令に接した。 を表示要資金製品種類及がに對した。 を表示要資金製品種類及が生産 を表示要資金製品種類及び生産 を表示要資金製品を を表示の を

D

二十一日ま プツャチ

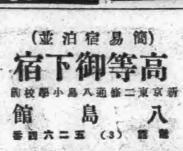
書

階下七十銭 せず消水椒ブ ・品作OIS俳 胡

!!來寒嚴

てま日一十二りよ日九十









化水 度は割は 大大新秦 ト型豊富 て、み

多 の男分

天

店 司

洲東

代理店 大食商事株式會社

数事無用盈

、特選改良大豆出疆助成拠 ・特選改良大豆出疆助成拠 ・特選改選の件(原素通り可決 ・計議員改選(業島信司氏 ・計議員改選(業島信司氏 ・計議員改選(業島信司氏 ・計議員改選(業島信司氏 ・計議員改選(業島信司氏 ・計議員改選(業島信司氏 ・計議員改選(業島信司氏

0

京キネマ

牧事会用型二部

諸官衙御用品

更に大阪府知事より「本年紀元節」

被表彰

新京で毛皮店の元祖

通三〇

(-)

するに決したと

西安に飛び同地において張學良氏外山西、綏遠の將領を召集軍事會議を開催「上海十九日發國通」確實な筋への情報によれば蔣介石氏は近日中に杭州より

唯一の目的とする職業的信愛。 本化の道具に使はしめつゝある抗日聯合人民職線の領袖分子は何れもソ聯の金銭援助を 手は何れもソ聯の金銭援助を

一、日本内地の軍隊内に共産 一、日本内地の軍隊内に共産 本赤衛軍として武装券働者 本赤衛軍として武装券働者

を開設しつゝあるが職間各地區に商業が職間各地區に商業が職間各地區に商業が一、商店の承諾の一、南京政府の承諾の

滿鐵新資

金計畫

國庫から軍

貝行費支出

軍事會議を

火)

二十日御遊蘭あらせらる に東京國通』宮内省發表 に東京國通』宮内省の東京は最早や しては郷風邪氣は最早や しては郷風邪氣は最早や

天皇陛下

式御親閥のための行幸は 流習御統裁ならびに觀憺

南本大佐

重

要報告

年五月三十日塘沽協定により 「株子日まで解決をみずそのま は今日まで解決をみずそのま となつてるたが、十月十七 日調印をみるにいたつた、か くで日、満、北支の航空協定 だわけである。なほ日滿支三 だわけである。なほ日滿支三 だわけである。なほ日滿支三 だわけである。なほ日滿支三

更あらせられました、な一日御設堂のことに御髪

部はじめ北支要人との會見の 都はじめ北支要人との會見の 都はじめ北支要人との會見の

【北平十九日發國通】 昭和八

閑院若宮殿下

皇帝陛下ご御對面

午後は建設局に成らせらる

南嶺戰跡

調印を了す

並に浦州生命保險株式會社一、保税法

協定

日支航空連絡

| 相談決定事項

【奉天國通】補儀資金計畫再 てゐるが、鍛工作は大蔵富局の政府未拂 鐵資金案中に建工作は大蔵富局の政府未拂 鐵資金案中に

部を明年度より建設に着手及び北部満洲地方の新線の

豫定通り最も急を要する。成する第三次計畫と交錯

年度割

愛更己むなきか

直面す

面から注目され つて昭和十三年 石に對する滅鐵 までその選行な で開催される満 更不可能なるよ

大衡を經て南ី山の歌跡に向は 於況を御興烈庁に御展望進ば

間の実更乃至五ヶ年計畫の延り建設計畫に對する資金年度

鐵道總局豫算

本月中に編成を完了

四大新線計畫資金二億二千萬

質質の都合により



【真二十刊夕朝新本】

板衫

松甲板

石川少將遺骨

古川商會



が陸戦隊員を監禁 暴力を以て無理矢理拘引す

用せる一支那人並に正服着用の保安除員が相ついで來り、村井、金崎の兩名よりの歸途午前十時冊分頃閘北中興路錫金工所の前の公道を通行中便衣を着特別陸戰隊小隊長村井淸信および金崎竹藏兩名が私服を着用し豐田紡績會社〔上海十九日發國通〕上海總領事館十九日午後一時發表——十月十六日海軍 若杉總領事嚴重抗議

力をもつて無理矢理に同所内に引き入れ一室に不法監禁約

が日本陸戰隊員なることを口頭にて告げ、

或は紙片に明記せるにも拘らず暴

一時間半におよび

午後零時四十分頃やらやく兩名を釋放した、よつて若杉總領事は十七日附公

文をもつて吳鐵城市長に對し嚴重なる抗議を提出した

| 大連関通] 廿一日飛行機で| 開發問題協議 松岡總裁

提携を促進すべき重要協議を の資源閉酸につき朝鮮側との 関を中心に北鮮および東邊道

機爾鮮軍司令官、三宅第二十総督官邸において南總督、小総督官邸において南總督、小 するが同日午後

訪問懇談するところあつたが東軍司令部に積田軍司令官を 時十分着列車で來京同十時關松岡滿蠟總裁は十九日午前七 松岡總裁關東軍

午後十時五十三分發節連

等管內巡視 張吉林鐵路局長

撫順、大連方面に出張二十四は十九日午後八時田穀率天、は十九日午後八時田穀率天、

石井樞密顧問官 爵任の豫定である あじあで新京藩の豫定

陸下に御進編の警である 強下に御進編の警である 在、廿六日新京發北支に向ふなほ同氏は廿五日迄新京に帰

暴話(®)四二六五

た不満抗争は建に表面化し、 十五日以來前後三日間に死者 中五日以來前後三日間に死者 中下の職所に大規模の掠奪暴 不市内職所に大規模の掠奪暴 行をほしいまへにするに至っ 人しく雨種庭間に間積してゐ 教徒に投石したのを契機とし 教徒に投石したのを契機とし

やと見られてゐる

文豪魯辻氏逝く

十分來京、二十二日午前九時、 巡視の爲め二十一日午前七時 酸吉林方面に向ふ筈 大村局長來京

享年五十六、同氏は支那のゴ雄高塔九號の自宅で逝去した 十九日午前五時二十五分當地

御届け致します

御宴會にも御家族御同件に

吉野町

樂レス

量加

品料理

御中食單

名

同午前十時四十分發吉林へ向日午前十時着臨時列車で着京日午前十時着臨時列車で着京田午前十時 七歳の男兒である、郡儀は二 のがあつた、遺族は夫人及び

マスノ

・好評の

極東に對する

十日午後執行される 人事往水

▲中島抵夫氏(錦州法院文長)十九日中央ホテル

端デンギスカン鍋

航空往來 時氏(會社員)十九日

晝夜共營業致して居ります御宴會の御註文は前以て御 申込み願ひます

青陽ビル屋上大庭園

意あります 四三九五



印度、 ベイで衝突

影備令を宣布した が、ボンベイ市長は情勢の重に分乘艦慢の現場に急行した 午後五時グラーム第二大

死傷者五百數十名を出す!

警備軍の巡邏を ペイ州政廰は十八日次の 市内に施行

乃至軍の出動を俟たず

現場を詳細調査した結果

L 积田丁 一日角電話(三大六三

理鯛ちりる

指導方針確立

日滿兩数の提携緊密化

新学大綱に関し許細に説明語 情導大綱に関し許細に説明語 情等大綱に関し許細に説明語 情等大綱に関し許細に説明語 がるところあつた、これに對 し日本側就中文部省當局は その主旨を諒とし兩國文教の ところあつた、これに對 とてその具體的細目に関して は追つて協議すること」し極 は適つて協議すること」し極 と変みたわけである 立をみたわけである

1十十大宗

本 化司長を迎へ諸般の打合せを 化司長を迎へ諸般の打合せを 松へたので十五日午前九時三 本九段軍人會館に開催した すなはち満州関側源田人事

文教部學務司長、大使館丁、松部總務司長、大使館丁、松部總務司長、大使館丁、松部總務司長、大使館丁、松郡衛東亚局第三課員、文部省局東亚局第三課員、文部省局長等出席

□○2一四側、ガー・10回七○2八七側

11. 000*

具體化如何

岡總裁廿

日

はち政

、八〇〇米、

で する不誠意を怒り政府を難詰 一 反映して政府の議會改革に對 においては政黨方面の意向を

が出るものと見られる
を員會には相當政府案に異論

米大統領選舉 八氣最高

はニューョータ十七日發図 大統領選琴を前に米図の 政殿は今やたけなはだが十七日發表の米國興論研究所の觀測にからる大統領候補の人氣統計は次の通りである イルーズヴェル上氏支持ニナー芸州(得農總數三百九十票) 支持三十五州三百九十票

八日)

一競馬 (二、二〇〇米

〇〇2一四間 一一四間 一一四間 一四間

海軍大演習後

感よ政治季節

兩難問題を控へて

廣田首相の態度注目さる

● 第三競馬 (二、○○○米、七頭)

1 秋風(三分七秒三)2新勝

1 秋風(三分七秒三)2新勝

1 神月 (三分四秒)2 端花

1 神(二分四秒)2 端花

1 神(二分四秒)2 端花

1 神(二分四秒)2 端花

1 神(二分四0秒)2 端花

◆ランドン氏支持 十三州(得票総數百四十一 票)

(十月十四日附) 新京青年學校教諭を命す (十月十四日附)

、配言単五七圓八〇、複 一八圓六〇2一一圓二〇 一八四六〇2一一圓二〇 大七回八〇、八七

商况欄

場

大選 韓 式 (新期) 海外經濟電報

L 甲甲



京親町二丁目 東二條通五〇 東二條通三〇

> ※ 店 米





科

BR

目七

髙信買人 五四〇六七

H

眉白の薬壯渥兒小傳家來年百三 蘖妙馮腨胃・し下虫んか 連大社會藥劑本日 向衆大の的質賞に眞け避

長特大五の品本

堅無溫技燃 牢煙濕巧科

單臭のき撰

調連

節燃燒

(學維維里)

度な不

新10名文 1人の、お子田の田







冰卵毛糸 東一条通電陽記

補洲代理店 東 岡田式二億萬圓消 度京·梁川 徐武 高京・梁川 徐武 睦岡 田





(三)

INYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATENYUNYUHYAKKATENYUNYUHYAKKATENYUNYU

特別サー

を始 異 8 原色数 メンベルク質量

(一丈二尺五寸物) ルコート地

コート裏数パレス(二支物) 白ナイスモス 赤ナイスモス

仕立コート制度付 乾値にんぜん地

パラマウントをパ

放稅總紗(正網)

無理モス大助一尺

観音コフトンシャブ 観毛本ラクメシャス

メリヤスシヤア 館で艇人シヤフ

大人セーター

製煙電人機 1

小供館毛ャーター 小学館モレギンス 設片観光版報 協郷人スカート

ハンカテフ学行入 ペピー防悪能 ハンドバッグ

白ポプリンワイシャラ 美毛ワイシャラ 和毛男首宿

年生用實用等準航時計 **帥**土向船來タローム供施時計

時計・實石・レンズ類 182個網絡人用腕時計 29・50より

為二重羽襲甚

白ネル金巾裏音

モス着尺

D . 3819

9 . 8 0 1 5

2 • 78

17.50kh 12.50kh 12.00kh 5.00kh

2 . 9010

8 . 80 2 2

9 . 5019

41.80

2.0010

1.8010

9 · 20 1 b

1 . 5010

1.5010

2・80 扇印 非ス)

0 • 4 0

0 . 9 5

1 . 10

0 . 9819

1 . 2019

1.0017

2 . 8019

0 . 10 2 5 0 . 2019

9 . 80

13 . 00

9 . 9 0

2 · 3 3 - 6 · 5 0 5 · 5 6 - 9 · 8 0

8 . 00

類

0 . 4.0 0.58 1.98 1.87 1.9819

友権モス大印一尺 無作富士婦大巾一尺 無作富士婦大巾一尺 衛王学上ツ事務服 三巾を具裏 紅裏婦二丈物一枚分 ロケ得二丈物 一枚分 レイコン名古屋僧・山 藝僧 コーラン組 数 でのまま

洋

て頂きま

クローム16型ロンデン15百

18全費石人 8・00より 物止・茶金石・月雀石・花彫石・アメジスト 黒メイヤ・水晶・メノー(オ手帳ナオ土等ニ)

度石黒ダイヤ 1カラフト 指環サンプラデナ男物

年創サンプラチナ環境入

全物實行人 服績等生用枠 編施製・米蔵製・全張枠 関連レンズ

置時計構工合製8甲目面

STATE OF

小世用防寒 南都表付下駄 下都表付草雕 作式資

御七連品 ロシヤチョコレード ロシヤ駅品

器

ヤチョン ヤ製品 板チョコレート 毎月半週 其他

房に御除御社文は限「豊富に取締へ特に展 便。て韓國製申上げます 各経練毛皮 9 • 5 0 よ

背景三揃 オーバーレインコート

苗 衿 上•下

各種ジャンバー 各種ズボン

篇ズボン

流行ショール

モーニング

1.8019

4 . 5015

5 · 9 0 L b

1.0815

0 - 1115

0 • 9 8 1 b 2 • 9 7 1 b 4 • 7 0 1 b

12 . 8019

85.0015

19.8015 8.7015

10.801

19.8015

10.8015

28 . 0010

に紅茶を

6 . 8015

1 . 6815

1 · 9 0 £ 9 0 • 7 3 £ 9

0.9019

3 . 95 kh

1 - 2515

2 . 2315

0 - 4815 3 · 8 0 1 5 0 · 8 8 1 7

2 . 5014

3 - 5 0 1 9

5 • 9 0 2 • 9 5

0 . 80

0 . 3 8

仕させ

て奉

¥

聯

チ

チ

門

と十一月一日より昇格する在齊日本領事館 (青年哈爾國通)先般來注目されてゐた在齊へ哈爾國通)先般來注目されてゐた在齊へ哈爾、聯一人,
「一月一日より昇格する在齊日本領事館

KADEN POLINY ILIYAKKATEN PENYUHYAKKATEN PUNYUHYAKKATEN PUNYUHYAKKATEN PUNYUHYAKKATEN

新

御賃影は省公

省公署にお

害お

であるが十六日の特産中 であるが十六日の特産中 であるが十六日の特産中

場をも考慮し同

考慮し同品の品質改良

の要望に鑑み労ら生産者の立央管理事會では内地側需要者

數們

特産中央會が大豆の輸出增進

~

【海拉爾國通】滿洲國長 意邊りよりこのたび特に 意邊りよりこのたび特に 興安北省に御下賜になつ た稿洲國皇帝陛下の御眞、 於は瀬崎總務科長捧持し て十八日午前十一時三十 分着列車で海拉爾際に御 安蒼、驛頭には省公署職 安蒼、厚頭には省公署職

改良

大豆

0

格

金

特 滿溝,安達、拜泉 集散 0 各自動

車

されたる主なる監次の通り

改正

特産集散の中心たる消滞、安總局では十一月一日より北浦 ることゝなつた新線區間左の 線六二六キロの營業を開始す 日營業開

一、滿薄線(二八一名溝、肇州間七〇キョ一往復、肇州は七〇キョー往復、肇州扶餘間別二キロ、一日端間八二キロ、一日一往復、海町間五〇年 一キロ、 高端で、一日 高端で、一日 では、一日 では、一日 では、一日 では、一日

皇帝

下の

御眞影御安着

一、安達線(一四五キロ)安達站、安達線(一四五キロ、一日二往復、安達站、明水間一一往復、日一往復(但し此し此の属間一十年復(但し此し此の属間で、二日一往復(但し此し此の属間をは一キロ四銭の特定運賃を加、計泉間六五キロ、一日一往復(但し此しがの場間をいから、一日一往復、明水間五〇キロ、二日一往復、明水間五〇キロ、一日一往復

イ、マーク、特致 1、規格、完全粒七十七% 物○・五%、水分十三% 物○・五%、水分十三% で、不合格品に對しては検 を料を微枚 圖們 商標は混保検査な 脚金を交附するが包装より特選品と同様十五の分に對しては八級見 0

滿

思想

TE

日

省

和

會

起

分會を

通じ

診療救護

大幕洞 四〇戸 市内 五三三戸 一市内 五三三戸 一 三萬を突破 九月末現在の岡 12

0)

一人 との緊密なる連絡下に於て滿 との緊密なる連絡下に於て滿 との緊密なる連絡下に於て滿 各 診療にあたるため各縣協和會 整 を各分縣に配布旨、 なつ の経営には各縣協和會 その實行を促進する事 その實行を促進する事

各分會員及その家族の簡易診 格分會員及その家族の簡易診 解釋及消毒薬の配布一般人民 の衛生思想の向上、非常時に 於ける救護に努むる等此が施 設完成のあかつきは協和會分

的に此が促進を計る由に浴する事となり各方面積極 慰問團來齊

本職斗に於て我が輕機分階及 明石魁吉上等兵(堺市出身) は 明石魁吉上等兵(堺市出身) は 明石地方と等兵(堺市出身) は

請する場合が多い

にしてゐます にしてゐます にしてゐるま

も匪民分離の苦心を

三、無

して青年國及び青少年訓練と 、思想的及び政治的訓練と 、思想的及び政治的訓練と

科の方針指示をち

甲堅職員三十名もこの講 が計指示を与けつ1ある はほ省公職において各

ル一本腔上ます ヤーブペンシ 拾五枚でシ

、中に説明書あり)

る等、なほ省公園・100mでも 協和會精神の普及についても は和自精神の普及についても

景品付

面内の祭

ケ所の集團部落が建設され、 上戦百戸から三百戸までの入

四所,

、保甲制度の確立

機に目下準備中であると聞い 日滿軍援助の下に青年團の組 日本軍援助の下に青年團の組

等またその他に列撃すべき監験の増加が最も緊要事であらり現下三江省においては治安の確立、これが治安に當るところの警備軍の充實こそ最も緊要事といはねばならない、 解刑事といばねばならない。

孫破第四回民間

ワヰタミンABCDと野醫學博士指導

巨含有

拂込徵收

書

運

お

御愛用下さい

の部隊の猛攻に依り

が部隊の兵力僅少なるを侮

が撃を興へ前記の匪の騒の猛攻に依り之

也站東北方約八粁)北古 三十米の距離に接近さ

縣愛路

井部職長は出席村長等に對し された錦縣警務段管内の愛護 村長大會席上において在錦松 村長大會席上において在錦松 るる愛護村長各位を自分は 保護に絕大の努力を拂つて 保護に絶大の努力を拂つて 忠魂碑建設基金寄附 兄弟の如く思ひ感謝してる

ところあり、和山豊務段長はたく成動した各村長は強ねてたく成動した各村長は強ねてをなす。

お酒は東

製

榮養保健菓子

の合計六二三八戸、二、七 八人に加算すると■『 八人に加算すると■『 と同門の最近に、おいて、一一〇人に、一二、七六〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一一〇人に、一 滿 密輸防

大豆一の名ため

の全人口は 一次、九九九月三〇、二六一人 で値かに三萬を突破したこと になる、なほ内鮮滿一戶平均 の入口は左の通りである 内地人 三人九强 朝鮮人 四・五驵 外 人 二・〇 にハルビン支局 | 今夏當市埠頭區有數雜貨商の密輸摘發事時はその後各方面寄々密輸 | 外痛人商務會が生みの親となり、道外痛人商務會が生みの親となり、道外痛人商務會が生みの親となり、道

機關設

、 人自身の手 で の 相互は で の 相互は で の 相互は の の 相互は の の に あたる。 よる密輸防止機 と名打つこの前、助行る 行入口

こと」なった。 滿

勝軍は上機織で一行を敷待し 十八日正午來齊、直ちに官邸 た、久しぶりに令線と對面の た、久しぶりに令線と對面の

果をあぐべく緊密な 問されてゐるが、單 のみにては、その完 のみにては、その完 のみにては、その完

吉松部隊奮戰

に電報取扱数左の如し

信

、昌岡縣境附近に跳西澤部隊報一十三日 合流匪團覆滅さる 明石 上等兵名譽の戰死

等兵は遂に名譽の職死を遂げ りさしも勇猛果敢なる明石との匪賊の狙撃するところと

東たことを物語 推辯に圖們市替 に とを物語つてゐる 四門市勢の落ちついて

に 場合の八九兩月の市外電話並 電報取扱數 電報取扱數 作に着手してゐるが、省公署 常局では今末の特別工作は從 來のそれとを異にし、特村制 座への準備を前提としてゐる ため、直接その勧に當る補人 職員に充分なる認識をあたべ るため、過般来これが主旨撤 底のため各縣に對し訓令を發 するところあつたが、更にこ れが完全を期するため各縣行 習會を開催

でに對し非常に感激してゐる に備へ 街村制度實施

軍を慰める管である 車を慰める管である 軍を慰める管である

となって居るとなって居る



HYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN YUNYUHYAKKATEN Y ●甲万十六立権 同一人立機 東ス素 廿五匁 同 小 板 日彩紅茶半村 機 以 ハ × 二合板 メインアップルニ庁間ライ がリンピースー庁機 味付有苔五就機 監護 首 加味系統 御 茶器 * 煎茶園 栄焼き器 花 器 学子器ケース付 砂煙草盆 0 . 9017 1 • 0 0 £ h 1 • 8 0 £ h 1 • 8 0 £ h 0 • 2 4 0 • 9 5 0 • 28 9 · 5 0 1 h 5 · 5 0 1 h 0 · 9 0 1 h 0 . 7819 1 • 2015 都者茶器有田總 0 . 7015 動群茶観 モチアミ八寸 0 • 8 0 1 9 0 - 8 0 上 0 • 5 3 £ 9 0 • 4 3 £ 9 を古る情心 仕立たんぜん モールコート仕立品 白新モス 0 • 7 5 £ 5 4 • 7 0 £ 5 6 • 4 0 £ 5 0 • 7 9 £ 5 0 - 2015 1 · 8 0 km 4 · 8 0 km 仕立名古星帶 別略表キルク草間 整雑水下駄 防密草脳特價品各額 実 庭 モールコート増 精工含製Sスタゲール 同 ローヤル 関

一、交通の不便 三、、聯の裏面指導及軍資金 兵器の補給 一、関家意識の不徹底 三、、保甲長等に人材少きこと 一、保甲長等に人材少きこと 一、保田長等に人材少きこと 一、保田長等に人材少きこと 三二 るない理由は何か 満洲國王道の 地 區 かの 鎖山脈の密林地帶梁く遁走し を共原趙尙志、夏雲階匪が蟠 とし、討伐縣が向へば大興安 は、野人縣が向へば大興安 には湯源縣下を中心にして全 工作験や、協和會の宣撫工作 班は建國以來縣命の努力を拂 のてはゐるが、何分この地區 作や宣撫工作がどんな程度に : 秋: 光乏しき日 :計: 櫻川 翳 の地、湯 行 でましい工作を續けてはゐる が、彼等共匪は潤澤な資金を が、彼等共匪は潤澤な資金を が、彼等共匪は潤澤な資金を が、彼等共匪は潤澤な資金を 6日満軍の絶ち 部落へと 記者 : 源 と王道政治の徹底に混れています。 とこ道政治の徹底に記れていい 対 といるに前の 宣撫員が部落から 討伐できない、で TONY JEWAKKATEN YON WILLYAKKATEN PUJNY JEPARKATEN PUJNY DEPAKKATEN YIJNY JERAKKATEN YON POHYAK 記者が湯源に入った時には既 岩い小膝長は 岩つてゐたそして滿軍同樣 営つてゐたそして滿軍同樣

制的に部落を立ち退かに部落を立ち退かに部落を立ち退かとかし所民分離ので、積極策ので、積極策のであますとかし所民分離の一方をかし所民分離の一方とかし所民分離の一方とかし所民分離の一方とかし所民分離の一方とかしの表別がある。

結局斯くの如き地帯に對して が一週間に亘る現地観察に依 が一週間に亘る現地観察に依

第二義的のものでも

【大連國通】滿鐵民間株の第四回排込徹收は去る十月一日とり開始、この程合計三千六百萬回の微收を終つた、これで民間株の未辨込建額は一株につき十週、合計三千六百萬

髙製菓醬

かなく、今日の苛刻なら雨方とも暢んびり屋

スキのない洒落は女に嫌はれる

を喜ばせる秘密があるのでは ないでせらか、その邊の尖端 ボーイはこの點に注意すべき

(お富) 本に强請り、强請りかたりは な切られく といはれるでも、何れも様が御 な切られく といはれても疣 な切られく といはれても疣 り小意氣な筋もあるけれど顧 をかけて七十五針線身の強に をかけて七十五針線身の強に での且那取り亭主をいろに受機 をかけて七十五針線身の強に での且那取り亭主をいるに受機 をかけて七十五針線力の強に なむりの漏れ手で栗金はとれ

がて本唱選げたなら、今の苦 がで本唱選げたなら、今の苦 のでき悪難を、昔長り

い夢ぢやとあきらめて、なん 辛いつとめと思はずに、こわ 辛いつとめと思はずに、こわ の、こらえ情なき今朝の で、辛篠してくれ今しばし、

四〇七輩2三四七一 試験準備秋元隆山

で、飜譯、文章立案

殿3二〇八六

一般代書 (太子堂後) 神 清 計

ほね

中央通一五裕泰號

ない。」。 頃は都會の男の服ない。ない、容奏端麗、一分のすき性 ろが、容奏端麗、一分のすき性 ろが、容奏端麗、一分のすきしろ洋服のお化けみたいだとなったが、なので嫌はれる傾向がある。

炙結新三

鮮ビル

記しさんとか番回が標、間抜け取物云は×得意のこれが標、間抜け取物云は×得意のこれが標を関する。

新京三笠町二

與

金融

不幸な組合せ

××、流行の一步後。の

る場合は却々刚者が協調お互の性格が極端に反對

子は望みに任すべし、心かけて斬ばな名作切腹にあかけて斬りほどく手練のがけて斬りほどく手練のがけて斬りほどく手練の

理想的な組合せ

とたいが、経済的に現 に出せないと恰も榮養 に対によけいな費用 のに新によけいな費用

たり、或は之が榮養の多いもの、あれが榮養の多いものとその一つで凡ての榮養分の解決がつくかのやうに考へられ

です少しソコヒについてお話、起つた病氣、及び脳の病氣ない。としておそれてあられる様、又目から奥の脳にゆく途中にと、悪ひものをソコヒと素人が總、てゐることがわかりました。と、悪ひものをソコヒと素人が總、てゐることがわかりました。と、悪ひものをソコヒと素人が總、てゐることがわかりました。と、悪いものと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大變種類が多くと、大學種類が多くと、

、石切梶原

舌を以て人をなずける北條殿 以て殺さにやなりませぬ、鮮 以て殺さにやなりませぬ、 が表

ながら後に

鳥の由機染及ば

二、二上り新内

らはず急いでこれへのたくらはず急いでこれへのたく

二上り「横に車をおさずともいやならそれと打ちあげて、相談づくのことなれば、切れてもあいそはつかしやせぬ。

料◆○王行一回金一八十级 本○被履度 回回金八十级 一回金一八十级 一回金八十级

和洋行

(東三條欄館)

日案內

入船町三丁目二三

金融しまする致

切られお富

らとぎやはる程に親兄弟の古例には経どんが逢つてや

りもの、

東後七・一五

州左の石切梶原

その外

りもの、本調子『八幡鐘が鳴ったく、羽織やお江戸のほこあるく、羽織やお江戸のほこ

は、機道にも御用捨の程乞ひは、機道にも御用捨の程乞ひは、日本は三景の一つ、兩國は川開きの態でございます。たれますなく、邪魔だくそらあがつたぞ、玉屋とほめてやらうぢやないかいな。

等三統教外旁旁

大和通元新京館

生田流當道會

善きとかいふご 普及された。 管で著しい。

れたことはしいもので

第一 無砂七分換米にする

難病なそこひも

吉岡鎖一さん得意の

吹き寄せ

不治でない

-早く原因を取除け

で、聴明 は第肉逞しく、心 は第肉逞しく、心 にガッチリしてゐる

と遺傳

性格は遺傳するか 理想的な組合せは?

型とはこれと は反對な、氣心が 知れぬ、非証 変的な、詰好きな順應 性に富み、諦めの よい性格であ り、向内 します、外向型とは、閉け放しな社交的な、快活な、世精神病學上、人間の性格を外向型と内向型の二つに大別 と体 自我を任げぬ性格の總稱

と短所が重なり合ふ心配があ混合型同士も前と同様、長所 版呆や變質者や頻樹や呼吸 器――等が出來易いものです。次に も先づ理想的といつてよい も先づ理想的といつてよい っです。が矢張り風搜型同 立におけるやうな心配があ 立とがより理想に近いとい ことがより理想に近いとい

設質」てふ皮であります。 盛る もの は、常に 一定の 盛る もの は、常に 一定の

は體質とに大別され

型の三つに分けます。次に内向型 質であります。次に内向型 物事に頓着しない外向型氣 物事に頓着しない外向型氣 が事に頓着しない外向型氣 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型 であります。次に内向型

切れないものであり、し 2経對的のものではなく、性 し絶對的のものではなく A、B-Dは菜の中に、Cはいふ四つまで含まれてゐます

張料理といふもの

七二〇 領象通報 (大連) 八・三〇 経済市況 (東京) 九・二〇 料理樹立 (大連) 九・二〇 料理樹立 (大連) 一〇・二五 家庭講座 (本元) 一〇・三五 家庭講座 (本元) 一〇・三五 解濟市況 (東京)

北瀬の時間(哈爾濱)

れた草加の安女郎屋の八幡屋の八幡屋

といふ八幡屋の一席。

なぐさめる

農産物麻袋の準備有

お茶を茶道具

子、世浦松

曲

(後七時。

東京)

みどり茶園

表語3四七七〇巻

吉野町一丁目

| 1-二〇 = 本 + ス (滿語) | 1-三〇 成人器座 (奉天) | 防疫衛生之一般 | 按師 単 克 剛 | 1-五〇 下午演奏 | 1-五〇 秤灣市況 (大逋) | 引續き 日用品值段 (滿語) | 1-五〇 經濟市況 (東京) | 1-五〇 經濟市況 (東京) | 1-五〇 二-1 | 1-五〇 三-1 | 1-三•三〇經濟市況 (大連、新京)

単 克 剛

九•〇〇 書 ニュース・経済市況 無象通報・番組集告 (済語) (済語)

この上はお鐵と上總屋吾職にがないと見てその首を斬り、

大和運輸公司 日之出町九ノニ 日之出町九ノニ 日之出町九ノニ

辨天堂治療所

意話(3)二〇八二番

屋の二階に上つて遺手お鐵を曾つて天理を知らさんと八幡

染の深手は到底助かる見込みた罪を深く詫びると共に、お

つた。

牛五郎は今更に早まつ

香藏の所梁だつたと

眞相が判

三笠町三ノ九

灸鍼

んま

言葉によつて、 遺手のお蟻と

帳簿專門

三省堂製本所

て一刀のもとに斬下したが、

ユース(東京)

理学五郎 (東京) (東京) 外 山山 属金

奴榮 制信 出した雨は暮方から嵐とな 東京・五 大瀬の半五郎 り五

郎であつた。御用聞上總屋吾央尺條りの大男は大瀾の牛五

郎が非榮の死を遂げた無念を厳と遊女お染を討つて兄又五

部町第一錦ピル二十六號室 電話簿名義其の機仲介謝經 で、3 二三〇七

灸鈹

あんま

新京

電話專門公益社

日本多

(3) 五六人四多

の番組

一年 (東京) コドモの新聞(東京) コドモの新聞(東京) ユニュス (東京) エニュス (東京) 神綱 花子 (瀬語) は (瀬田) は (祖) は (祖) は (祖) は (祖) は (祖) 花節連夜三題(第一夜)

浪花亭愛吉さんの一席

大和通り六五(金光教節向)

タ

イビスト生徒

金融・

東三馬崎無線電影下東三馬崎無線電影下東三馬崎大部(平井)

でも表の大戸を下

してひつそ

大海原院

高塀を簔笠を着て乗り越えた

京無りの無用は ド女女男

共の時間(哈爾濱)

稼業の世渡りにハ・・

六、錣

引

貨家

ス希望者の電話(3)

(悪七兵衛景清)

後及び神

はてかしましきことが やなアへ窓質は吉岡さんと 最清 はてかしましきことが やなアへ窓質は古岡さんと はてかしましきことが やなアへ窓質は古岡さんと

でいの時態が使のそれなではて心得ぬ往古かんの一様村宗十郎 (美保谷四郎國俊) 五六八九番へ申込務所ニ適ス希望者

新京前)蘇山洋行3二九二九 します、富士町三ノ六(創茶 明秘密即時御用立 貨家

大量二間 二十五個 大量二間 二十五個 二十五個 二十五個

帝

ぶたまん専門 キネ裏 性の百貨店 P

電(型)一八五五

タスシ

マ御味イ新 スタイショ タイデマ オ 3 及

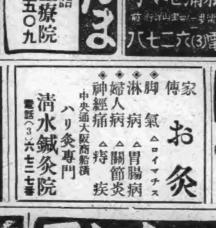
■3四八二八

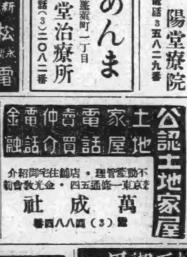
入買券債業勸と債公 通製社神地番六り通島人京新

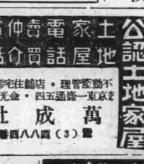
京土地建物會社





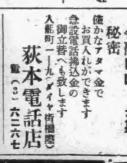


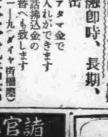


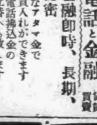


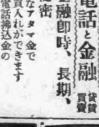












マプライター株式會社での日本の日本の日本の日本の日本の日本の八十一番地では、 を聞いるのでは、 一番地の日本の一番地のでは、 一番地のでは、 一番地のでは、 一番地のでは、 一番を表している。





貸事務室 中央通郵便局前 ルル は ルル

本會へ

●(3)4528

サック 子ッザルネター 第15 乗々

白



東北路画一五家族的優遇 下 宿 共 額滿日館 貸間あり









「大人の機値を蒙り、卑職はすで あった出すやうにしたいと思ひ方で出すやうにしたいと思ひた。 大で出すやうにしたいと思ひた。 大で出すやうにしたいと思ひた。

たち、子供たちも将來出世が 出來ませう、さう願へれば有 り難うございます」 さら言ひ終つて頭を下げた 胡続領はそれに確をかへしな

た ことも、自己の私襲に取り入た ことも、自己の私襲に取り入た ことも、自己の私襲に取り入た すます歌び、推應一件をあつり すます歌び、推應一件をあつた。 又、特別行賞の方にも一口と 又、特別行賞の方にも一口と 入れてやらう、一人殖すぐら あ容易な事だと考へた。

「船の魯總爺から、二人の兵 して来ました、旦那様に審齢 して實ひたいといふ事です。 その下男は泥棒をやつた、總 があら洋銭二十塊を輸んだと

たのである。若し人民が告録 れが今や莊がちよつとした手 段を施したおかげで、郷下の で名は鮮へることもせず、かへ に名判官とうたはれた人を再 た。胡続領は感激せざるを得 かたる州縣のなした所であった。 これがそれがとれた人を再 たなったのであると といかったのであった。 これが老

で 代りに子供を推薦してくれと で 愛えぬといふものである。 そして自分は 遊に言ひ合めて そして自分は 遊に言ひ合めて

得るのだ。ところが、 莊はそ

で彼の推薦を顧ふととにした。て歸つて來た。

M. Com

「明日書いてお届けします」

の関格である。心を編めるこ 株であつた。何れにせよ息上家 ナー であつた。何れにせよ息上家 ナー

子供の事

官場現形記

實

五月の廿三日は我々には厄 大った。我々はボロン・コ に我々に近づいて来では砂煙 た我々に近づいて来では砂煙 をたて、走り去り、山鼠が穴 の入口に出ては怪しげな鳴酔 を見ずつて居た。しかも人の 歩んだ跡は全くなかつた。案 歩んだ跡は全くなかつた。案 でとそれて進んだので、ボロ へとそれて進んだので、ボロ

餘りにもひつそりと薄暗い事

はもう数日 絵りにもひつそりと薄暗い豊いのも人のを休めると不圖慘めな自分のしかも人のを休めると不圖慘めな自分のしかも人のを休めると不圖慘めな自分のとなった。案 姿があり くときぼろしとなって、ボロの日からもう三週間になる!!

も!! 思つたらやはりそうだつたわないので必つと此院だらうとな 覗いて見たら、いらつしやらな 覗いて見たら、いらつしやら

石の小砂の上を進んだが、小五時間程は上衣を沿いで紅藤高低の差が特に著しい。最初高低の差が特に著しい。最初

が漢を横斷すべく出發したの と得られたので北京を出てから恰度三箇月、五月十五日馬 ら恰度三箇月、五月十五日馬 の漢を横断方の連山目指して が漢を横斷すべく出發したの

暖かだつた、今迄見たよりもずつと大きな、そして美しいレイ羊の大群が一體何を食つて生きてゐるのか、石ころ許りの荒地を跳び廻つてゐた。この邊りには駱駝の食糧になるものは全くなかつたので弱つでしまいはせぬかと何時も心でしまいはせぬかと何時も心でしまいはせぬかと何時も心



而しこんな危險な行程では 対底駱駝を貸して異れる者と ならなかつた。然るにテイジ ならなかつた。然るにテイジ テイジナル盟

コスモス(2)

手綱や鞍馬や糧食にする大が買ふことが出来た。その

後の扉が開く氣配がしたので 場りを見廻して奈津子が騙け 場のを見廻して奈津子が騙け 妙な施律を送り總べての雑念 なて行く標だつた。その時階 なを騙け登る音が好方へ近づ 段を騙け登る音が好方へ近づ に彼は不常をとり見

衣姿は夕闇に咲き出で

一曲終つて大はタンゴになつ り、五色に輝め、五色に輝

態は戀、珍妙な大騒動績

の 後山路に差しかくつたが期待 撤也はバイオリンを抱へたま して居た水溜りはなく、加之 く変打つ我が心の處置に思案な どく降り出し、私の馬は完全 してあた。時々前を通り過ぎな どく降り出し、私の馬は完全 してあた。時々前を通り過ぎな どく降り出し、私の馬は完全 してあた。時々前を通り過ぎな どう降り出し、私の馬は完全 してあた。時々前を通り過ぎな どうなかつた。大麥を與へ る自動車のサイレンが何處か で歩じれるない所で野営せればな 突出した二階のバルコニーに かちかつた。そして型朝附近 装飾した椰子の葉が有るか無 を見付け草も茂つて居たので と見付け草も茂つて居たので と見付け草も茂つて居たので と揺れて、天井に吊した ここに一日の休養をとること 終瓜の形をした提覧が微かに したした。 本れてお客も段々多くなつたが かつた。今でこそ少し名も賣 れてお客も段々多くなつたが の重荷だつた。今でこそ少し名も賣 をかし何とか出來たならば! を変動いたか知れない、が所 を変動いたか知れない、が所 を変動いたが知れない、が所 を変動いたが知れない、が所 を変動いたが知れない、が所 に遊ぶ事は許されなかつた。 他さる歌いたが知れない、が所 できを歌いたが知れない、が所 に変ない。 を してゐた。時々前を通り過ぎ ないに 数也はバイオリンを極を投げて激し く波打つ我が心の處置に思案 也は思ひ切りぐつと上體を後くもないと氣をとり直した撤

は又何となく愉快で自然に手 は又何となく愉快で自然に手 が踊り出す位だ。滿員のホー ルが譲し出す雰囲気は何時も 後が惱まされる離曲さへ容易 に思ふ通りにやらせた。その 上、下で踊つてゐる奈津子が 動を通る度にちらつと見送る で奈津子を占領する人はなか つでだしい彼女には氣の毒だ とは思つたがそれでもぢつと して居る事が出來なくてつか くと歩いて行つた後はその 奈津子は又特別美しかつた びつたりと身に合つた大栖の がでたよりと身に合つた大栖の 人が彼處此處に立つてゐ杯の人で椅子にかけられ 日が暮

大が大笑ひ

こあた〃浴衣で踊る夕々との晩は二三日前頃から新

「こいつ今嫌

が自分のも差控へませらい が自分の心はそれを承知 が自分の心はそれを承知 んだつたら暫らくの この開散步した時に奈 何時も氣障な脈な奴だちやつたのよ。ソレ、 は外で見ると楽には外で見ると楽になりですかつりゅう。ソレ、貴

津子はこ

他は奈津子と一所でなければ 起つたつて例へそれが必然的 に超ると分つてゐてもやはり



多聯筒再燃燒器付です 面積は普通の

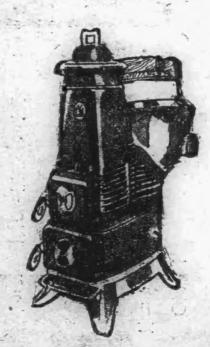
のに比ら

耐久力の 本鑄造で堅牢無比、 焚付共に極めて簡單

第五

阳

六 大 特 徴 石炭の消 ます



承 第 社 齊 內 哈爾 州 江 爾 預 島島島隆和泰田田連宏 合行會行店行紙組店店店行行行會店行行

9

自 高 女 卒 履

送

あ

n

面 方

話

四四

程

迄

0

曜 火)

通せしめ苦痛を忘れしむ。 尿の際疼痛甚しく血を洩す等の諸症に用ひ忽ち膿汁を去り血日東淋薬は急性淋病にて尿道の炎强く痛み劇しき症死は膿汁

正と痛みとを止い

の出て放

治

(B

識の間に膿汁の漏洩する症及時候特製日東淋薬は慢性淋病に陷り炎

0 \$

變換期毎に再發して苦む頑固惡性なく痛みも去り又尿の通じも澁滯

なる淋疾に用

慢性用

九五

圓圓

ひて速に卓効を奏す

糸其他

0

病毒を極力

掃

全治せしむ

電話ニーー四四一番、

一六四三番

脳溢血などの心配はない、肺、ロクマク、ゼンソク、

り漸次神經衰弱、神經痛、リウマチス、脚氣等は根治する、特に血壓を下げ動脈硬化を防ぎ中風、 血液中の毒素を排泄する故に淋病、婦人病は根治し又循環をよくするが故に先づ肩の凝り頭痛が治

百日セキにも特効がある

一利一害の洋藥と異り體内のあらゆる霉素を排泄して血液の淨化循環をよくする故に細胞を改造し

一體松葉はどう効くのか

優

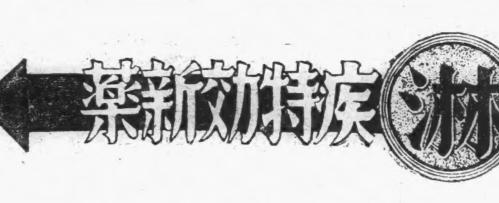
約一ケ月量

心臓、腎臓、胃腸病に唯一無二の適劑である

淋

0

て



急慢性、 惡性 ŋ h 病 に 傷心 0 は 最 後 0

昔から松葉は不老長壽の靈薬として萬病を癒す効果ある事は普く世人の知らる、處で其の實例も澤

松葉食を斷行せよ!

絶望の病弱を救ひ老いても衰えぬ

山あり近時知名の土の間に流行して参りました、今日のモダン語に譯すると若返りの秘薬である。

日常少量づらのめば精力絕倫、元氣恢復、萬病驅除の靈藥である

神秘的霊効ある精力素

ば て淋病に飛切りよく n 患部 病及合併症狀 H R 藥尿 0 病 巢粘膜及其深部に 0 排 に 出 伴ふ疼痛ご 1 効く より病廢尿道を自然洗滌 根治藥日東淋藥を服藥す 潜伏殘留 排膿
どを
合理的 せ 3 方法 菌 に 此

ħ

b

話の食葉松ンモルホ物植薬靈の壽長老不

賣發

成分の生理

如く現代學理の綜合的新聞 本期は内容成分の示せる

會合

コーヒ等と混用するも變化 血作用は鍵のそれに比して 血作用は鍵のそれに比して 鹽 クレオソート 異状 せる新薬剤なり、故に本剤は素とし體官なる榮養素を配合

グアヤコー て、生體の路機能を亢進し從來普通の營養劑に非らず 新京朝日通り

代理店 △有名應店 = 有リマ 新京藥品株式會社

虚弱を病後恢復期

消化不良ご糖尿病

新京與安大路六〇六 あ じあ藥局 22 | 六四回三番

新京興安大馬路六〇六

薬 長 崎 薬 學 士

吉

田

貧血栄養ホルモン剤 巴を良くシ 精力を増進す 定價、五〇〇グラム

富に存在するものなり、之を 増進する能ある物質が相當響 自然界には生體の身能率を のなり。 能を賦活助長せしむるも 能を賦活助長せしむるも 五〇

神經衰弱、沈衰狀 養障碍、神經過勞 一般虚弱、榮 肺結核、 飲慾不振

ペチン錠はピタ 常習便

効力の優れた こうそ 會 々員募

荣養補給 · 消化補助

母

強懲催進・

(8

各警察派出版を通じて全市洩 を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は を進めてゐるが今回の演習は

曜

歩兵大尉田中開は十月十八

を素り國防を軽視し、帝國 の大陸發展を租害しありと なし、現默打閉の急務なる ことを痛感し一部青年將校 の間における國家革新運動 をころ、二。二六事件の勃 数に際し同日午後かねて親 静校宛て「帝都における決 特校宛て「帝都における決 をありし地方在動の数名の 整でをありし地方在動の数名の をありし地方を付しありし をなるに をなる。 ところ、二。二六事件の勃 でありし地方を でありした。 でありした。 でありし地方を でありた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 でき

当一十九日午後二時 一十九日午後二時

軍法會議の取調べによれ

成司令部の善處方を要

面とも深刻なる行詰

消さずに隠せ

燈火管制戸毎に徹底

派出所から準備の有無を檢査

似の音響を發してはならぬすること人管制間は警報類其他の事故を起さぬ様注意

らこれが経滅数化が叫ばれて に横行増加し、これ等は王道 栗土を標榜する滿洲帝國にを 栗土を標榜する滿洲帝國にを 栗土を標榜する滿洲帝國にを で特異な社會懇として韓市 に横行増加し、これ等は王道

民政部社會科が中心となり

短縮になった

こゝでは一時間の

日睫に 國都の 運動界 はいろ

寄の深町曙院に擔ぎ込み願急

打合せ會

につき打ち合せ協議を行ふとに続けるスケート場施設其他

ら在京體育關係者を招き新

ケート場設置

支那酒に飲まれて

兄弟及物沙汰

をも夫々記念式典を擧行し、 とも夫々記念式典を擧行し、 とも夫々記念式典を擧行し、 をも夫々記念式典を擧行し、

満洲電業株式會社では来る十

創立二周年記念

電業會社の

七銭で胃つた二ヶ月の傷

滿鐵社員宿泊所

十九日竣工

至十月廿五日六日間

各地に教化團を組織

社會現象は日本の如き特定の人身賣買、街頭流娼、失業婦女の氾濫と言つた悲しむべきなの氾濫と言つた悲しむべきまつたましなべき

ーションな電報差が開始され 一會に挑戦して來たものでこちの一方には、およそスローモ エーションから國際文化振興アップに早暮が研究されてゐ ヨークのアメリカン・アソシー、東京國通】 園碁のスピード かふることになつた、ニユー エーションから國際文化振興コークのアメリカン。 アソションから 成とになつた、ニュー

かり飲み、西澤方に歸つて更 を要する傷を負せ、西澤は最 し武を舉行した王時ごろ鐵道北の菱妹アキ子 浴のため持ち出した髪剝で義 事竣工し十九日午後 曄を始め、憤慨した驅田は入 宿泊所は改築中の主人西澤正一(四二)羨弟福 田が妻の連れ子鑁男を何時も 満鏡階院廣元謝公主人西澤正一(四二)羨弟福 田が妻の連れ子鑁男を何時も 満鏡階院廣元謝公主人西澤正一(四二)羨弟福 田が妻の連れ子鑁男を何時も 満鏡階院廣元謝公主人西澤正一(四二)羨弟福 田が妻の連れ子鑁男を何時も 満鏡離員會經營の主人西澤正一(四二)羨弟福 田が妻の連れ子鑁男を何時も 満鏡離員會經營の主人西澤正一(四二)美弟福 田が妻の連れ子鑁男を何時も 満鏡離員會經營の

海銭料に 事竣工と十九日午前十一時か 事竣工と十九日午前十一時か を務京神社神職を招いて竣工

日本年 大平洋を隔て 大平洋を隔て 大平洋を隔て 大平洋を隔て 大平洋を隔て 大平洋を隔で日米對抗の電報素といもに正式申込みがあつた をやらうではないかとの申入 それによればアメリカ側メン をやらうではないかとの申入 それによればアメリカ側メン をやらうではないかとの申入 それによればアメリカ側メン をやらうではないかとの申入 それによればアメリカ側メン

女中さんの名所見物 紙織 田舎主催の来年度外来観光客へのサービス改善の第一歩として行はれた組合加盟旅館の女中さん 適齢 新京都の建設狀況を實地に見聞して夕方和氣器々裡に敷 都の建設狀況を實地に見聞して夕方和氣器々裡に敷
の建設狀況を實地に見聞して夕方和氣器々裡に敷
の建設狀況を實地に見聞して夕方和氣器々裡に敷
の建設狀況を實地に見聞して夕方和氣器々裡に敷
の建設計算が表
の第一世
の第一世

來月、渡歐を前に

三浦環夫人來京

事件の責任を痛感

動將校等は撤退を背んぜざ
 一十七 日 村 中孝次より叛
 一十七 日 村 中孝次より叛

梅若師も來滿

一門引連れて演能大會開催

▲主任三一五四〇四▲文書三一五四〇六

滿洲帝國協和會由

表(ニンニー

七

六名の職員、五百餘名の兵が、日下引越し準備を急いでゐる

森洋行畜音器部

洋樂鑑賞會

主催洋樂館官

ある

協和倉中央本部

移轉終了

正統、

能樂會の名家

電話は十九日左の如く開通し滿鐵新京事務局庶務係の公衆

庶務課電話

満鐵事務局の

-初夏來京國都空前の人氣

さんは近く渡歐を前に浦鐵音を呼んだ世界的産業家三浦環

本天に向ひ、承徳、古北口、 本天に向ひ、承徳、古北口、 が峰、山海闘、錦州各地を約

新裝成る滿鐵俱樂部で唄ふ

二百圓と通帖を

寶神津→ヨシ(三五)さんは新京特別市県智胡同三百十一

現金二百圓及び泰信無盡會趾 一門高弟二十名を引き述 回曹司景英、武久の兩氏。能樂界の大家梅若六郎師

を最も得意とする、師の如れ麓魔繍細な情調を表現す場かわしめた功等者と稱せ場かわしめた功等者と稱せるかりのである。 一月五日午後五時から西では梅若流支部の主催にては梅若流支部の主催に 業の家に生れ、年七十

康徳會館への移物を終了した協和會中央本部は大同大街。

新京日瀬理髪衆組合ではこの ではやはり十七日の日本と同じ定休であつたのに戻つた譯 じ定休であつたのに戻った譯 五日は不休 有に多大の期待を持たれて入家の來補は空前の事で同 は金五圓

髪業組合

大連放送局新局 落成披露

連絡會議を開催し左記事項に一時より室町小學校の青年學校女子部講義室に於て各初等校女子部講義室に於て各初等の時より室町小學校の青年學

連絡會議

大連、奉天の調査後

第五回協議會開催

縺れるタクシー料金改正問題

んこととなり、調査終了 他四項について詳細報 などのガソリン料金、

同盟通信移轉 同盟 助教員講習會 事務所は今回

孫財政相

南嶺に移轉

林憲兵訓練處

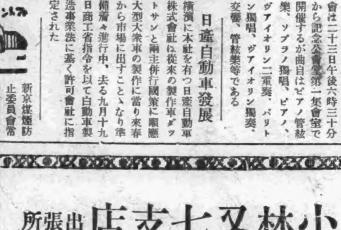
四日間窓大千代田小趣校に於四日間窓大千代田小趣校に於

火缸弹其晶氏过热河熱河 視察豫定 ゐるから絕體に市街が汚れず

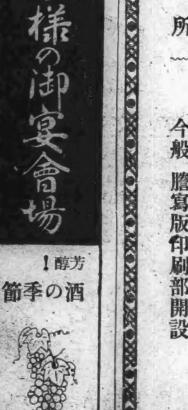
秋の覺味

表電話は二一二七一一である 日商工省指令を以て自動車 備満々進行中、去る九月十

れてゐる、外國では都市の 松様の神宴會場







TA COURTE

開居午前八時」。金 麦 ざらら

RESISTED FOR FALL PROPERTY OF STANFAST STANFAST

宫內省待用酒 芳醇な冷卸・灘の生一本を召上れ! 描妹

からないことをしてゐると智明達

「概さん父称下りでございます

ことを何ひますが、お願のお内儀と

を配にして死に座へ着きましたがを取って座敷へ駅内野す、丸積機

是は正しくお志様に相違ございま

はかり送つてをりました。 他々と繋を集めて配んではみましたが、少 たら、背臓が衰弱してあるとの事でした。そ れからはお機ばかり食べて眠りましたが、少 し食べすきると熱が出たり、腕が苦しくなつ し食べすきると熱が出たり、腕が苦しくなつ たりしますので、背髄などを散んで困りましたが、少

イマアお母さん種々傾有らない のな御用があるものかね!

なして座板に引込んでゐる。そ

なるとも待つ身になるな、まして 恕ち飾りが聞いた、待たるる景に

た調でもないのに

胃腸が原因で病弱の身に

一面機をお云ひでないよ、町り

いださい、御用さへ時付けば一日

が分られ人を行つ、傷の心能は如

供をしますから

から精んど無中でとび出したのも

では常年三十六歳の女ですが、昭和九代 をであるたり、版が帝たりして毎日苦しいる。 のは常年三十六歳の女ですが、昭和九代。

質はその部下りはお隣のことを確ってそれが好くないのでございま

してゐましたが、

の三外お話印した踊り、家内

附出す例はでございますと

てそんな事はどうでも好いちゃ

さいました」

お志津さん能くまで下る

をめくつてをりまし

の年の青お前さんの宿下りは水知の年の青お前さんの宿下りは水知

はお前のことだと

何うだね、お地数にばかり選入つ

てゐて、それで、即形が起ります

型でませぬから

「数はそんな服へ行つてなどは

とは続は気が早い、概はそんな

おられません、お上の御用がまだ の裏木戸を小さ 酸くお類の態でございますが 微は飛上らんばかりに喜び早速等 「概さん真護師けて下さい、夜 病氣の

能下版を実掛けてとび出したが たにも翻らず、下側に はれるため、とかくで はれるため、とかくで にも期らず、下痢と速つてそのたにも期らず、下痢と速つてそのたにも期らず、下痢と速つてそのたにも期らず、下痢と速つてそのたにも期らず、下痢と速つてそのたにも期のがありましたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、其後研究が進いたが、対しては、メチー

都から來る驚き家中毒で、これは 中でもその窓の最も多いのは便 中でもその窓の最も多いのは便

高まました。 「大橋中央人が禁機をつなぐだけ」 マ・農夫、成ひは是外野職者で 出版を事がたしてもと、 「大橋中本人が禁機をつなぐだけ」 「三百カロリーは、一日約一千 が必要とされて居ります。 「三百カロリーと云はれて居ります」が必要とされて居ります。 「大橋中で現人が仕事をした場合に 「大橋中本人が禁機をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした。」 「大橋中本人が生命をした場合に 「大橋中本人が生命をした。」 「「本社会」」 「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人が生命をした。」 「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人が生命をした。」 「「大橋中本人が生命をした。」 「「大橋中本人が生命をした。」 「「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人が生命を与えて、「大橋中本人」「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」」 「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」」 「「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」「「「「大橋中本人」」」 「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」「「「大橋中本人」」「「「「大橋中本人」」「「「「大橋中本人」」「「「大橋中本人」」「「「大橋中本人」」「「「大橋中本人」」「「「大橋中本人」」「「「「大橋中本人」」「「「「「「大橋中本人」」「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」「「「「」」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」」「」」 はない。中のでは、

日本人の食餌量は 大體どの位でよいか?

學医庭 便秘が原因で起る

される様な場合もあります。世ますが、中にはそのために心じますが、中にはそのた際にさらいきつけたり、急に最難したり 神機・ ・ と)の脱行・ ・ で、 ・ を、 ・ で、 ・ を、 ・ で、 ・ を、 ・ で、 ・ を、 ・ を、 ・ で、 ・ を、 ・ を、 ・ を、 ・ を、 ・ を、 ・ で、 ・ を、 ・ で、 ・ を、 ・ で、 ・ で 、 ・ で、 ・ で、 ・ で、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 で 、 で 、 ・ で 、 で 、 ・ で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 ・ で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で

注目されてきた腸自家中毒の害

脳神經を冒すと

いろ

総る網点は、我人が想像してゐた は、上に飯和像による数点は観視すべきものです。これを破ぐには、我人 動自家中毒による数点は観視すべき が、大の窓生を出来るだけ吸 にすることが大切で、同様に にすることが大切で、同様に 腸内毒素の吸着 機の厄因で



ちされをのみなさい

